

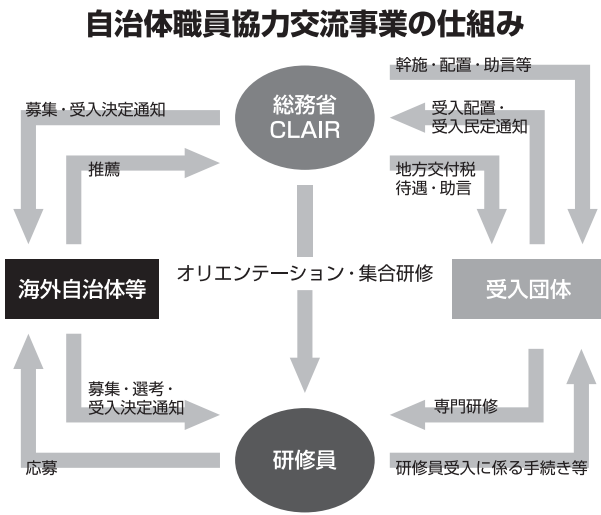
## 「ひとづくり」への協力を推進

### 平成一八年度自治体職員協力交流事業

(財)自治体国際化協会支援協力部国際協力課

五月二一日、アジア諸国を中心とした海外の地方自治体職員が来日し、平成一八年度自治体職員協力交流事業がスタートしました。

本年度の受入人数は、九カ国から五三人、受入自治体数は、三八団体(二二都道府県、五政令指定都市、一一市町村)となっています。



本事業は、日本の地方自治体が、海外の地方自治体等の職員を「協力交流研修員」として受け入れ、六カ月から一〇カ月程度の研修を行うもので、「ひとづくり」の分野における自治体の主体的な国際協力事業です。平成八年度より実施しており、延べ三二の国・地域から七九一人を受け入れてまいりました。

自治体による研修員の受入れに際し、(財)自治体国際化協会では総務省と協力して、協会の海外事務所を通じた研修員の募集および斡旋、渡航調整、来日直後のオリエンテーション、全体研修、中間研修等を企画・実施しています。また受入自治体には地方交付税による財源措置もなされています。

研修員は、現在、来日直後の約一カ月に及ぶ日本語の全体研修を終え、各受入自治体において一般行政をはじめ、環境、農林水産、経済医療・保健、観光、国際交流等の各分野において専門研修に励んでいます。以下に、今年度の来日から全体研修終了までの様子を簡単に紹介します。

### 東京研修 (五月二二日・二三日)

五月二二日に来日した研修員は、翌二二日から二日間、東京での全体研修に臨みました。研修初日、開会式に引き続き、オリエンテーション、受入自治体との面談が行われ、研修員は、研修内容や生活環境についての説明に、緊張した面持ちで熱心に耳を傾けていました。二日目の午前に、総務省自治行政局国際室長による日本の地方自治制度についての講話を受け、午後からは国会議事堂等の都内視察を行いました。



↑地方自治行財政講義

## JIAMでの全体研修 (五月二四日～六月三日)

五月二四日に研修員は、東京から移動し、滋賀県大津市内の全国市町村国際文化研修所(JIAM)に入所しました。その後約一カ月間、琵琶湖畔に位置する恵まれた自然環境のもとで、日本での生活や専門研修に必要な日本語の習得、ならびに日本文化や諸制度について理解を深めることを目的とした研修を行いました。

語学研修は、日本語の習熟度に応じて編成されたクラス別に行われました。日常の語学研修以外にも、大学のキャンパスに



↑語学研修風景

において学生にインタビュースするといった所外授業や、「住みよいまちづくり」をテーマにした行政課題グループ討議、また、琴演奏鑑賞と茶道体験を通じた日本伝統文化についての体験などが行われ、熱心に課題に取り組む研修員の姿が見受けられました。

また、日本文化により身近に親しむことを目的に、当協会プログラムコーディネーター(PC)による分科会や自治体とNGO連携による国際協力活動についての講義を行い、週末には、信楽での陶芸体験や京都の古寺等を巡るスタディツアーも実施しました。

研修員は、意欲的に取り組んできたカリキュラムを無事終え、六月二二日に、閉講式の日を迎え、一〇月に東京で開催される秋季研修での再会を期して、各自自治体へと元気に赴任していきました。

さらに延長して日本語研修を受けた一人の研修員も、約二週間の日程を終え、七月六日にJIAMを巣立っていきましました。

### 終わりに

現在、研修員は各研修先自治体の最前線において専門研修に励んでいるところであります。帰国するときには、研修で学んだノウハウや技術のみならず、さらに大きなものを持ち帰ることでしよう。

最後になりましたが、「ひとづくり」を通

じた国際協力の推進に向け、当事業に参加し、ご尽力を賜っている国内自治体および関係者の方々に感謝申し上げますとともに、引き続きこの事業を活用し、国際協力事業を発展的に展開していかれることを切に願っております。

### 各自治体における専門研修の過去の例

滋賀県	韓国から招へい。研修分野は観光行政。滋賀県内の観光施設および文化施設を訪問し、滋賀県・日本の伝統文化に大いに触れるとともに、観光ボランティア全国大会に参加し、全国規模での交流を図る。
高知県	フィリピンから招へい。研修分野は農業。県農業技術センターにおいて、フィリピンにおける最重要課題の一つである植物栽培の技術についての研修を行った。
福岡県北九州市	韓国から2人、タイ、モンゴルから各1人を招へい。研修分野は環境行政、動物管理、消防。県内外での施設見学や実地研修を行うとともに住民との交流を図った。
千葉県木更津市	アフリカ・ギニアから招へい。研修分野は一般行政。地方自治全般についての研修を受ける傍ら、祭りや小中学校の運動会、公民館でのサークル活動などにも積極的に参加し、地元との交流を図った。
北海道倶知安町	オーストラリアから招へい。研修分野は、観光振興・国際交流。町ホームページ上で「体験記」の公開や、オーストラリア文化紹介を積極的に行うほか、外国人観光客や居住者との交流を図った。
岩手県金ケ崎町	ドイツ・中国から各1人を招へい。研修分野はともに一般行政。町の行政全般についての研修のほか、各種イベントを通して多くの町民との交流を図った。